

2020（令和2）年度 新人体育大会（弓道）競技 参加にあたっての注意事項

1 参加者への注意事項

- (1) 発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合、体調がよくない場合は参加を見合わせる。
- (2) マスクを持参し、スポーツを行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること。
- (3) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
- (4) ドリンクボトルやタオルの共用はしないこと。
- (5) ゴミ（特に鼻水、唾液等がついたもの）は、ビニール袋に入れて密閉し各自持ち帰ること。
- (6) 他の参加者等との距離（最低1m）を確保し、大きな声で会話等をしないこと。
- (7) 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、速やかに顧問に申し出ること。
- (8) 参加者は、専門部が定める感染症対策及び注意事項を遵守すること。

2 専門部・競技団体が定める感染症対策

- (1) 道場（施設内）に入る時には、先ず手指をアルコールで消毒すること。
- (2) 射場以外では必ずマスクを着用すること。
- (3) 予備弦、予備矢は選手が持参すること。（介添えは無し）
- (4) 矢取りの矢が返却され次第、各自の矢は各自が除菌シートなどで消毒すること。
- (5) 他人の弓具に触れないこと。弓具の貸し借りは原則禁止。やむを得ず共有する場合は、使用者同士が消毒して渡すこと。ギリ粉・筆粉等、可能なものは個人で用意し、使用すること。
- (6) 「矢取り時の発声」等危険防止に必要なとき以外は、発声及び会話を控えること。
- (7) 道場（施設内）には必要時（行射時、控え）以外にはとどまらないこと。
- (8) 「3密」回避のため、観客、応援、巻き藁は無しとする。

3 熱中症対策

- (1) 環境省熱中症予防情報サイトを参考に適切に対応する。
- (2) WBGT値が31℃以上の場合、競技を中断する。

4 参加校への注意事項

- (1) 感染症の状況等によっては大会を中止する場合があります。
- (2) 各校で、生徒の検温結果及び健康状況等を把握した上で大会参加してください。
- (3) 生徒及び教職員が、感染者・濃厚接触者となった場合は、保健所が指定する出席停止期間は、大会参加禁止とします。
- (4) 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した生徒、教職員がいた場合は、速やかに県専門委員長及び県高体連事務局まで連絡してください。

